



発行所 公益社団法人 滋賀県臨床検査技師会  
事務局 地方独立行政法人 市立大津市民病院 臨床検査部 滋賀県大津市本宮2-9-9  
発行責任者 大本和由 滋臨技ホームページURL <https://samt.securesite.jp>



◇目次◇

令和7年度 新入会員研修会を終えて .....	2
令和7年度 青年部意見交換会 開催！ .....	3
滋賀医学検査 配布に関するお知らせ .....	4
タスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会 .....	8
「検査と健康展」を開催して / 滋賀県感染症対策連携協議会 .....	9
「新型インフルエンザ等感染症を見据えたPCR研修会」参加報告 / 令和7年度賛助会員 / 会誌広告 / 会員動向 .....	10
令和7年8月定例理事会報告/令和7年9月定例理事会報告/令和7年10月定例理事会報告 .....	11
会員向けメール配信登録のお願い / 編集後記 .....	12

## 令和7年度 新入会員研修会を終えて

組織部長 長谷川 大祐

令和7年8月30日(土)守山市駅前総合案内所、セルバ守山3階、守山駅前コミュニティーホールにて新入会員研修会を開催いたしました。今年度も現地開催ができたと思っております。

今年度は昨年と比べて参加人数が減りましたが、例年通りの参加人数になりました。参加して下さった、13名の新入会員の方には参加していただきありがとうございました。また理事の方々、青年部からも部長を含め3名の方に参加していただき、お忙しい中誠に感謝しております。

今年は開催場所を変更して開催いたしました。コミュニティーホールの場所がわかりにくく、参加者の方にご不便をおかけしたことは申し訳なく思っております。道案内を詳細にしておくべきでした。あと、開催日時につきましても各部の勉強会と被らないように注意しておくべきでした。開催場所・日時の大事さを痛感いたしました。道案内を含め協力していただいた理事の方々に感謝しております。

今年度も技師会活動を知ってもらい各部に対してのご理解を深めてもらうこと。青年部の活動についてのご理解・ご協力をお願いすることを目的にしておりました。青年部につきましてはメンバーの変更等があり、人数が減りますので参加して下さることを切に願います。横のつながり、施設の垣根を越えたつながりは、とても重要だと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

最後になりますが、各施設様のご理解、御協力あつての開催ですので、今後ともよろしくお願いいたします。



### 藤原 悠

淡海医療センター

滋賀県臨床検査技師会の説明を通じて、その活動内容について理解を深めることができました。特に青年部では、新人技師のための研修や意見交換会などが行われており、日当直や立ち後の不安を共有したり、他施設との違いを知ったりする機会があることが分かりました。こうした交流を通じて、自身の業務の質の向上にもつながられると感じたため、今後はこのような活動に積極的に参加していきたいと考えています。

### 江藤 和樹

長浜赤十字病院

この度は滋賀県臨床検査技師会の組織と活躍についてご説明いただき、ありがとうございました。滋賀県臨床検査技師会という名前が先行し、具体的にどのような活動をされているのかを知らなかったため、今回の研修内容は大変有意義なものになったと考えております。滋賀県の臨床検査技師界隈をより良くしたいという技師会に準じて日々精進してまいりたいと思います。

### 玉川 朋奈

近江八幡市立総合医療センター

新入会員研修会に参加して、技師会の活動を詳しく知ることができました。4月ごろに技師会に入ったものの、どのような活動をしているのか全くわかっておらず、ずっと疑問に思っていました。検査技師に向けての活動のみならず、県民の方々に向けての活動をしていることも知ることができました。ありがとうございました。



# 令和7年度 青年部意見交換会 開催!

青年部 虎谷 貴志

この度、青年部では令和7年9月27日に青年部意見交換会を開催いたしました。題して「日当直業務などの不安を語り合い、若手会員の交流を深める」をテーマとして掲げ、21名の会員に参加いただきました。食事を楽しみながら自己紹介ビンゴや自己紹介当てゲームなども行い、若手会員同士の交流が深められた意見交換会だったと思っています。

当日は前回の交流会とは異なり天候に恵まれ、晴天の中での秋らしさと残暑を感じる良き交流会日和となりました。多くの若手会員に参加をいただき、同じ検査領域で頑張っている話や、専門資格の取得に励んでいる話、職場は異なるけど実は出身校が同じで話が盛り上がった、各施設の日当直や休日業務の実態裏話などなど、様々な話題で交流が深まったと感じております。

滋賀県臨床検査技師会には、専門分野の知識をより深めようとする学術研究班や、知識や技術を担保するための精度管理部会があり、重要な役割を担っています。その中でも青年部は若手会員や技師会会員の交流を深める・横のつながりを作ることを重要視した、他の部会とは一味違う部会です。学術的なことやお堅いことなどはできないかもしれませんが、会員交流を深める、輪を広げる、横のつながりを作ることも大切であり、これこそ当部会の活動目的と役割だと感じています。今回参加いただいた若手会員の方々にも新しいつながりを作ることができたなら嬉しく思いますし、新しい気づきや心の変化、モチベーションの維持など何か得られたものがあつたのではないのでしょうか。

今年度は令和6年度の学術部合同研修会とは異なり、会員交流に重点を置いた青年部交流会を企画・開催することができました。交流を深める・人間関係の幅を広げる・閉鎖的に閉じこもらず横のつながりを形成することは技師会活動だけではなく、日常業務へのモチベーション維持にも大切なことだと思っています。今後も青年部らしく、他の部会とは一味違う企画に挑戦していきたいと思ひます。

今回も多くの方々にご参加いただきまして誠に有難うございました。また青年部意見交換会を開催するに当たり、ご理解ご協力をいただきました理事の皆様へ感謝申し上げます。



## 滋賀医学検査 配布に関するお知らせ

平素より技師会活動へのご理解、ご協力賜り、誠にありがとうございます。

例年、滋賀県医学検査学会開催に合わせて発行しております滋賀医学検査配布についてお知らせいたします。

従来、全会員に配布しておりましたが、今年度より滋賀県医学検査学会参加者にのみ配布へと変更させていただきます。(学会当日の参加受付時にお渡しします。)

また、本誌内容につきましては、当会 HP に掲載し、学会に参加されない会員の皆様にも閲覧いただけるよう対応いたします。(トップページ ”学会・研修会” の項に掲載します。)



今回の変更につきまして、ご理解の程、よろしく願いいたします。ご不明点につきましては、下記までご連絡ください。

公益社団法人 滋賀県臨床検査技師会

学術部長 松田 哲明 (大津赤十字病院 検査部)

TEL : 077-522-4131 (内線 : 2251)

Mail : gakujuitsu@samt.jp

“Foundation to Assist Life by Creating Opportunities”

いい人生には、  
いい土台が必要だと思う。

～私たちは、イノベーションを通して、  
人々の幸せな人生を支え続けます～

#### 主な事業内容

医薬品販売業／高度管理医療機器販売業及び賃貸業

#### 取扱い品目

臨床検査薬／試薬／医療機器・材料／器材・消耗品／理化学機器／IT関連

 FALCO

  
attest

株式会社 アテスト

#### 本社

〒611-0041 京都府宇治市横島町落合121番地の2  
TEL 0774-21-2170 FAX 0774-21-5023

#### 滋賀営業所

〒520-3024 滋賀県栗東市小柿6丁目9番2号  
TEL 077-551-2343 FAX 077-553-5475

#### URL

<https://www.falco.co.jp/attest/>



Event

Schedule table

# 公益社団法人 滋賀県臨床検査技師会

## 令和7年12月～令和8年2月行事予定表

一般県民の参加  
歓迎します。

12月

1月

2月

参加費無料

1月	1木	元日	1日	
2火	2金		2月	
3水	3土		3火	
4木	4日		4水	定例理事会
5金	5月		5木	
6土	6火		6金	
7日	7水		7土	
8月	8木		8日	
9火	9金		9月	
10水	10土	定例理事会	10火	
11木	11日		11水	建国記念の日 第48回滋賀県医学検査学会
12金	12月	成人の日	12木	
13土	13火		13金	
14日	14水		14土	
15月	15木		15日	
16火	16金		16月	
17水	17土		17火	
18木	18日		18水	
19金	19月		19木	
20土	20火	微生物部門 日臨床生涯教育推進研修会	20金	
21日	21水	臨床免疫化学検査部門	21土	
22月	22木		22日	
23火	23金		23月	天皇誕生日
24水	24土	臨床免疫化学検査部門 (臨床一般検査部門と合同開催)	24火	
25木	25日		25水	
26金	26月		26木	
27土	27火		27金	
28日	28水		28土	
29月	29木			
30火	30金			
31水	31土			

12月20日(土) 14:30～16:30

### 微生物部門 日臨技生涯教育推進研修会 第4回臨床微生物部門研修会

内容：薬剤耐性菌に関して(仮)  
講師：中村 竜也先生(京都橋大学)  
会場：未定  
参加費：日臨技会員：500円 滋臨技のみ会員：1,000円  
非会員：5,000円(学生、他の医療従事者：無料)  
問合先：滋賀医科大学医学部附属病院 検査部 木下 愛  
kinoai17@belle.shiga-med.ac.jp



1月24日(土) 14:00～15:30

### 臨床免疫化学検査部門(臨床一般検査部門と合同開催) 日臨技生涯教育推進研修会 第6回臨床免疫化学検査部門研修会

内容：尿化学について(仮)  
講師：和田 哲先生(和歌山県立医科大学病院)  
会場：未定(現地開催)  
参加費：日臨技のみ会員：500円  
滋臨技のみ会員：1,000円  
日臨技のみ会員：500円  
その他医療従事者・学生：無料  
非会員：5,000円  
問合先：地方独立行政法人 市立大津市民病院 一瀬 亮介  
TEL 077-522-4607(代表)



未定

### 微生物部門 第5回臨床微生物部門研修会

内容：論文の読み方・探し方  
講師：長兵衛ハイト大学 小森 敏明 先生  
参加費：日臨技・地臨技会員：500円 滋臨技のみ会員：1,000円  
日臨技のみ会員：5,000円  
非会員：5,000円(学生、他の医療従事者：無料)  
問合先：滋賀医科大学医学部附属病院 検査部 木下 愛  
kinoai17@belle.shiga-med.ac.jp



12月21日(日) 14:00～16:00

### 臨床免疫化学検査部門 第5回臨床免疫化学検査部門研修会

内容：POCT実習(仮)  
講師：未定(機器・試薬メーカーの学術担当)  
会場：草津市立市民交流プラザ 中会議室(フェリエ工南草津5階)  
参加費：日臨技・滋臨技会員：500円  
滋臨技のみ会員：500円  
日臨技のみ会員：5,000円  
その他医療従事者・学生：無料  
非会員：5,000円  
問合先：地方独立行政法人 市立大津市民病院 一瀬 亮介  
TEL 077-522-4607(代表)



未定

### 微生物部門 日臨技生涯教育推進研修会 第6回臨床微生物部門研修会

内容：IGRA検査について  
講師：未定  
会場：WEB開催  
参加費：無料  
問合先：滋賀医科大学医学部附属病院 検査部 木下 愛  
kinoai17@belle.shiga-med.ac.jp



一般県民向けの講座です

学生向けの講座です



医療従事者向けの講座です

会員向けの講座です

※研修会予定表につきましては、変更することもありますので、詳細につきましては技師会ホームページ内の行事予定表でご確認ください。



公益社団法人 滋賀県臨床検査技師会

事務局：地方独立行政法人 市立大津市民病院 臨床検査部  
滋臨技 HP <https://samt.securesite.jp>



滋賀県大津市本宮 2-9-9

詳細については、HP をご覧下さい

滋臨技 HP <https://samt.securesite.jp>

## ータスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会ー 第7回講習会(令和7年10月26日)のご報告

10月26日(日)に第7回のタスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会を開催し、57名の方(うち滋賀県会員37名)が講習会を無事に修了されました。

滋賀県では10月現在、395名(滋賀県会員の約54%)の方が修了しました。また、10月26日(月)現在の基礎講習の受講状況は以下のとおりとなっています。

■基礎講習受講済み 15名      ■基礎講習受講中 50名

講習会開催には、基礎講習受講済み50名以上、基礎講習受講中が60名以上必要であり、この人数を満たすことはほとんど不可能に近いため、今後の講習会の予定はありません。誠に申し訳ありませんが、他府県の会場を受講いただきますようお願いいたします。

第1回目の講習会から既に5年目が経過しました。不手際やご迷惑をおかけする事もあったと思いますが、この場をお借りしましてお詫び申し上げます。また5年間、実務員をされました皆様ありがとうございました。大きな問題もなく終えられたこと、重ねてお礼申し上げます。

(文責 タスク・シフト担当 西尾久明)



### 大津赤十字病院

北川 耀

講習会を通して、知識だけではなく技術の大切さを改めて感じました。事前に受けた講義動画ではスムーズに進んでいた作業も、実際に行うと思った以上に難しく思うように進めることができませんでした。この経験から、他の医療従事者との連携や日々の経験の積み重ねの大切さを強く感じました。ありがとうございました。

### 近江八幡市立総合医療センター

田中 知代

この度、タスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会を受講させていただきました。滋賀での開催が最後というタイミングでようやく受講できたことに安堵しています。タスク・シフトの導入において、様々な課題があることが予想されますが、今後も引き続き臨床検査技師としての役割を果たせるよう、精進して参りたいと思います。

### 淡海医療センター

石田カタリーナれいこアルザモラ

長時間の実技講習会でしたので、大変な講習会であろうと想像していましたが、始まってしまうとあっという間に終わってしまった印象です。それだけ内容が濃く充実した時間を過ごせたのだと思います。手技講習は講師の先生方のようになかなかスムーズに出来ず、自分の至らなさを知ると同時にこれからもチーム医療を担う一員として患者さんの為に心身共に負担の少ない検査が出来るように精進していきたいと改めて感じました。

### 近江草津徳洲会病院

五坪 江理香

この度は講習会を開催して頂きありがとうございました。動画を見てからすぐに実技ができ、講師の方から丁寧に教わる事ができてとてもわかりやすかったです。特に外科医の講師の方のお話が面白く、生検鉗子の使い方を直接教わる事ができたのがとてもよかったです。今回学んだことを実際に現場で行うには、技術不足の為看護師からもっと教育を受けなければいけないと感じました。その際は今回の講習を思い出して頑張りたいです。

## 「検査と健康展」を開催して

公益活動部長 谷 和也

令和7年11月9日、フォレオ大津一里山にて「検査と健康展」を開催しました。初めての会場ということもあり、企画や準備等での戸惑いや例年通りの集客が見込めるのか不安がありましたが、終わってみると214名もの多くの方々に来て体験していただき、非常に満足しております。

家族連れの集客を求め、風船・お菓子のプレゼントに加え、小さなお子様向けに献血ちゃんの着ぐるみと大腸トンネル探検隊を企画しました。開催場所は地下一階であり、吹き抜けの上の階から覗く子供たちに、献血ちゃんと一緒に手を振ると、手を振り返してくれて、来てくれるご家族が多かったです。

Inbodyでは体脂肪率や筋肉量等測定するのに、小さな子供達も体験してもらいました。超音波検査では果物ゼリーにプローブを当てて画像を見てもらい超音波検査の原理を理解してもらいました。乳がん触診のコーナーでは良性と悪性のシコリの違いについて、じっくりと体験してもらいました。

記入していただいたアンケートでは「健診を受けようと思いました」という内容のコメントが多く、健診受診の大切さを伝えられたと感じております。

本年も沢山の県民の皆様にご参加頂き、盛況に終わることができました。

次年度の県民の方々に臨床検査と健康について考えていただく機会を提供できればと考えております。



## 滋賀県感染症対策連携協議会

### 新型インフルエンザ等感染症を見据えた検体採取（鼻咽頭）リストの集計結果

前回の滋臨技だよりにおきまして、施設長様あてに同封させていただいた、検体採取（鼻咽頭）リストの情報提供についてご回答いただき、誠にありがとうございました。

集計結果は下記のとおりとなり、昨年度（197名）より24名多く登録させていただくことができました。この情報提供依頼は毎年1回、データ更新のため確認させていただきますので、今後ともご協力をお願いいたします。

1. 検体採取リスト登録者数： 221名
2. 医療圏別登録者数（のべ人数）：下表を参照

医療圏	大津	湖西	湖南	甲賀	東近江	彦根	長浜
登録者数(のべ人数)	61	22	88	16	57	46	52

## 「新型インフルエンザ等感染症を見据えた PCR 研修会」参加報告

彦根市立病院 臨床検査科 中村 華菜



2025年11月1日(土)、長浜バイオ大学で開催された「新型インフルエンザ等感染症を見据えた PCR 研修会」に参加する機会を得ました。以下に、その内容を報告します。

実習では、まずスピカラム法による核酸精製を体験しました。シリカメンブレンが高塩濃度下で核酸と特異的に結合する原理を応用した簡便な操作により、高純度のDNAを抽出できることを学びました。

マイクロピペット操作では、日常的に行っている手技であっても、吸引・排出時にはピペットを常に垂直に保つことや、チップ先端を溶液に深く浸しすぎないことなど、基本操作の重要性を改めて確認しました。わずかな角度のずれや浸す深さの違いが測定精度に影響することを再認識し、基礎技術の確実な実践が正確な検査につながることを実感しました。

リアルタイムPCRの実習では、PCR反応中の蛍光変化をリアルタイムに測定し、目的とするDNA量を定量する技術を学びました。反応過程を視覚的に理解でき、PCR法の迅速性と高感度性を実感する貴重な経験となりました。

座学では、特にコンタミネーション対策、なかでもキャリーオーバーコンタミネーションによる偽陽性防止の重要性が印象に残りました。PCR産物は一度環境中に放出されると長期間残存するため、実験前後で作業エリアを厳密に分離し、人の動線を一方通行とすること、また器具やピペットを専用品とする必要性を再認識しました。さらに、精度管理において内部コントロールを導入することの意義についても理解を深めました。

座学では、特にコンタミネーション対策、なかでもキャリーオーバーコンタミネーションによる偽陽性防止の重要性が印象に残りました。PCR産物は一度環境中に放出されると長期間残存するため、実験前後で作業エリアを厳密に分離し、人の動線を一方通行とすること、また器具やピペットを専用品とする必要性を再認識しました。さらに、精度管理において内部コントロールを導入することの意義についても理解を深めました。

今回の研修を通して、講師の方々の丁寧なご指導のもと、多くの実践的な知識と技術を学ぶことができました。今後は今回の経験を活かし、次期新興感染症の発生時には迅速かつ正確な検査を通じて地域医療に貢献したいと考えています。

### R7年度 賛助会員

チェスト株式会社  
 極東製薬工業株式会社  
 株式会社 カイノス  
 京都和光純薬株式会社  
 株式会社 タウンズ  
 株式会社 テクノメディカ  
 ビオメリュー・ジャパン株式会社  
 デンカ株式会社  
 オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス株式会社  
 関東化学株式会社  
 アルフレッサファーマ株式会社  
 キヤノンメディカルダイアグノスティックス株式会社

シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティックス株式会社  
 ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社  
 株式会社 シノテスト  
 株式会社 アテスト  
 栄研化学株式会社  
 PHC株式会社  
 アークレイマーケティング株式会社  
 キヤノンメディカルシステムズ株式会社  
 バイオ・ラッド ラボラトリーズ株式会社  
 ベックマン・コールター株式会社  
 株式会社ミズホメディー  
 島津ダイアグノスティックス株式会社  
 アルフレッサ株式会社

### R7年度 会誌(滋臨技だより)広告

極東製薬工業株式会社  
 ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社

株式会社 シノテスト  
 株式会社 アテスト  
 栄研化学株式会社

### 会員動向 【令和7年度 10月31日現在】

会員数	入会数(8月1日～10月31日)	退会数(8月1日～10月31日)
755名	9名	1名

なお、変更等がございましたら速やかに日臨技会員の方はJAMTISにて、滋臨技のみ会員の方は変更用紙(HPより取得可能)にて対応いただきますようお願いいたします。

## 令和7年8月定例理事会報告

開催日：令和7年8月6日（水）17：00～

開催場所：野洲事務所

出席者：大本、足立、梅村、山藤、谷、菅沼（Zoom）、藤村、三雲、長谷川、西尾（Zoom）、近澤（Zoom）、小川、松田、北、橋本、木下、吉田監事

欠席者：樋口、曾川、阪口監事

### <報告事項>

- ・7/11 第1回滋賀医学検査学会準備委員会開催。
- ・7/26 日臨技理事会（Zoom）に藤村理事出席。
- ・7/26 近畿支部幹事に大本会長、藤村理事出席。タスクシフト/シェア講習会の各都道府県開催終了にあたり、今後は各地方単位での開催となる。

- ・8/2、3 精度管理試料準備。
- ・8/4 精度管理試料発送。

### <協議・承認事項>

- ・日臨技調査協力施設の再選定を行い、それぞれの施設へ協力を打診する。
- ・ながはま健康フェスティバルの後援について承認した。第1地区委員を中心に活動協力を行う。
- ・9月のアルツハイマー月間に合わせて、ホームページの仕様を変更する。
- ・タスクシフト/シェア講習会の開催方法、マニュアルが変更されたことにより、今年度は滋賀で開催可能である。

### <決議事項>

- ・当会の入会数6名、退会数1名が理事会で議決された。

## 令和7年9月定例理事会報告

開催日：令和7年9月3日（水）17：00～

開催場所：野洲事務所

出席者：大本、足立（Zoom）、梅村、山藤、谷、菅沼、藤村、三雲、長谷川、西尾、近澤、小川（Zoom）、樋口、曾川、松田（Zoom）、北、橋本、木下、吉田監事

欠席者：阪口監事

### <報告事項>

- ・8/13 論文編集委員会開催（Zoom）。
- ・8/18 日本臨床検査技師連盟主催勉強会開催（Web）。
- ・8/18 滋賀県がん診療連携協議会研修推進部会（Zoom）に松田理事出席。
- ・8/29 第1回滋賀県がん診療連携協議会（Web）に大本会長出席。
- ・8/30 新入会員研修会開催。新入会員13名参加。

- ・滋臨技だより第320号を発行した。
- ・新型インフルエンザ等感染症を見据えた検体採取（鼻咽頭）リストの情報提供依頼について、施設長へ通知した。
- ・済生会滋賀県病院の山本誉技師がJIMTEFF災害医療研修ベーシックコースを修了された。

### <協議・承認事項>

- ・滋賀医学検査学会の当日役割分担を決定した。
- ・10/26開催のタスクシフト/シェア講習会の実務委員を決定した。

### <決議事項>

- ・当会の入会数4名、退会数0名が理事会で議決された。

## 令和7年10月定例理事会報告

開催日：令和7年10月1日（水）17：00～

開催場所：野洲事務所

出席者：大本、足立、梅村、山藤、谷、菅沼、藤村、三雲、長谷川、近澤、小川、樋口（Zoom）、曾川、松田、北、橋本、木下、吉田監事

欠席者：西尾、阪口監事

### <報告事項>

- ・9/12 岡本暢之元理事に令和7年秋の瑞宝双光章受章内定通知があった。
- ・9/18 第2回滋賀県感染症対策連携協議会検査体制部会小委員会開催。
- ・9/26 精度管理事業2次サーベイが終了した。

- ・9/27 日臨技理事会に藤村理事出席。
- ・9/30 第2回滋賀医学検査学会準備委員会開催。

### <協議・承認事項>

- ・令和8年2月に開催される滋賀県病院協会主催、滋賀県病院大会の後援依頼について承認した。

### <決議事項>

- ・当会の入会数3名、退会数0名が理事会で議決された。

## 会員向けメール配信登録のお願い

滋臨技ホームページ（HP）のメール配信システムに登録することで、希望する部門の研修会情報、行事予定、求人情報や技師会からの重要事項をメールで受信することができます。

情報システムの進歩に伴い、現在のメール配信システムでは文字化けが回避できなくなっており、2020年12月1日より新たにGoogleカレンダーやGoogleグループを利用する方法に変更することになりました。一部、現行と運用方法が変更になりますので、詳細は以下をご覧ください。

### 【メール配信登録方法】

1. 滋臨技HPにアクセス
2. トップページ右側のメニューより、「会員向けメール配信」を選択する。
3. 「会員メール配信登録フォーム」が開くので必要事項を入力する。
4. 配信希望部門がI～Ⅲのグループに分かれているため、希望するグループにチェックを入れる。（複数選択可）
5. 登録用キーワードに「**\*\*\*\*\***」と入力する。
6. 画面左下の「送信」を押すとHP委員に登録情報が送信される。
7. およそ1週間程度でGoogleグループより、招待状がメール送信されるため「この招待を承諾」をクリックする。

※希望した部門のグループ以外に全体メールを行うためのSAMT全体グループに招待されます。

Googleグループの招待状は「noreply@groups.google.com」から配信されるため受信できるよう設定ください。（例えば迷惑メールフォルダに振り分けられていないか）

招待状を承諾されないと会員メール配信はされませんのでご注意ください。

### 【メール配信停止方法】

1. 停止したいグループからのメールを開く。
2. 下段にある配信停止用のメールアドレス宛に空メールを送信する。



### 【行事予定表の更新】

従来の予定表から、Googleカレンダーを利用した予定表に変更いたします。

#### <特徴>

- ・上段には行事予定の一覧が、下段には月間カレンダーが表示されます。
- ・予定をクリックすると詳細内容が表示されます。
- ・詳細末尾の「マイカレンダーにコピー」をクリックすると、自身のGoogleカレンダーに予定を保存できます。



先日開催された「検査と健康展」でInBodyにて体成分分析を計測。タンパク質量、ミネラル量、体水分量、全てが標準値下限ギリ。そして体脂肪率は標準上限を示す。（汗）  
一瞬固まって、一言「マジかあ」  
高齢ではあるものの少しは自身があったのだが…ん～ 肉体改造だ！！  
皆さんも現実を知った方がいいですよ。（三雲）



## 第321号滋臨技だより

2025年12月1日

発行所：滋賀県臨床検査技師会

編集者：三雲明弘

橋本里美

梅村茂人

印刷：近江印刷株式会社

技師会では、皆様のご意見・ご要望をお待ちしております。

事務局 地方独立行政法人 市立大津市民病院 臨床検査部  
滋賀県大津市本宮2-9-9

E-Mail samtjimukyoku@samt.jp

